

## 人事案件

### ◎人権擁護委員候補者

奥住 博明氏(再任)  
武内 利行氏(再任)  
梅田 雪代氏(再任)  
向井 由記子氏(再任)  
秋元 淑子氏(新任)

### ◎教育委員会委員

木村 雅文氏(新任)

《結果》いずれも同意(全員一致)



▲視察も多く、活発な意見が交わされる教育委員会定例会

## 意見書

意見書(議員提出議案)を  
国・政府に提出

### ◇認知症施策の推進を求める意見書

認知症は、今や誰でも発症する可能性があり、誰もが介護者となり得るため、認知症施策の推進は極めて重要である。国においては、認知症施策のさらなる充実、加速化を目指し、基本法の制定も視野に取り組みことを強く求める。

### ◇無戸籍問題の解消を求める意見書

無戸籍者は、同じ我が国の国民であるにもかかわらず、自らが無戸籍であること自体で心の平穏を害されており、一刻も早い救済が必要である。政府においては、人権保護の観点からも、一刻も早い無戸籍問題の解消に努めるとともに、無戸籍者が生活上の不利益を被ることのないように取り組むことを強く求める。

### ◇義援金差押禁止法の恒久化を求める意見書

「義援金差押禁止法」は、台風や地震など個々の災害に対応した時限立法として、災害発生のために立法化されてきた経緯がある。国においては、国会が閉会している間にも対応が可能となるよう、「義援金差押禁止法」の恒久化を早期に進めるべきである。

### ◇被災者生活再建支援制度の拡充を求める意見書

災害が発生した場合には、再度災害を防止するとともに、全ての被災者を対象にした生活と生業の再建、被災者の自立に向けた支援を行うことが求められている。国においては、被災者生活再建支援制度の拡充策を講じるよう強く要望する。

## 請願

### ▼「核兵器禁止国際条約」の日本の早期調印を求める請願

不採択賛成4 反対21

## 賛成

核兵器禁止条約の  
日本政府の早期調印を

本田 哲 議員

米朝初の首脳会談で、朝鮮半島の非核化という歴史的合意が交わされた。非核化を成功させるには世界中の協力が必要であり、唯一の核被爆国である日本が、核兵器禁止条約に早期調印することは重要な意義がある。思想・信条の違いを超え請願趣旨に賛同していただき、国への意見書提出を求め討論とする。

### ▼東海第二原発の運転期間を延長しないよう求める請願

不採択賛成4 反対21

## 賛成

東海第二原発の運転  
延長は望んでいない

本田 哲 議員

東海第二原発の再稼働・運転延長は茨城県民の76%が反対。同県内の34市町村議会(約8割)が再稼働等に反対する意見書を採択。ひとたび事故が起れば未曾有の事態を招くことは明らかであり、戸田市民を放射能被害から守る立場からも請願趣旨に賛同を願い、国への意見書提出を求め討論とする。  
※反対討論はありませんでした。

## 戸田市議会友好都市訪問代表団

戸田市議会では、平成30年10月15日から19日まで、友好都市の中華人民共和国・開封市を3人の議員(三浦芳一議長、山崎雅俊議員、遠藤英樹議員)と随員職員が訪問し、友好・親善を深めてきました。この内容は、11月22日の本会議で報告がありました。

### 【開封市人民代表大会】

平成28年度の戸田市市制施行50周年に当たって、開封市友好代表団として来訪された人民代表大会の方々に、今回の訪問での歓迎も含めお礼を申し上げます。友好的で和やかな雰囲気であり、今後も友好都市として、手を携えて発展していくことで意見が集約されました。

▲人民代表大会にて

▲人民代表大会にて  
集約されました。

### 【開封市長への表敬訪問・実務会談】

戸田市長や市民訪問団と共に、開封市長への表敬訪問・実務会談に臨みました。実務会談では、2019年に戸田市との友好都市35周年を迎えるため、両市で記念式

典等を行うてはどうかと開封市長から提案があり、戸田市長、戸田市議会議長から、「歓迎いたします。」と回答しました。



▲表敬訪問・実務会談

### 【日中韓3か国地方政府交流会議】

日中韓3か国地方政府交流会議に出席し、日本、中国、韓国の首長レベルの方々による講演を拝聴しました。実務的な地方の交流、人の交流等、地方同士の地道な交流が大切であることを改めて痛感しました。

### 【開封市第27中学校を訪問】

第27中学校の教室には、今年度戸田市を訪問した開封市青少年友好代表団の参加者と父母が待っており、意見交換を行いました。参加者からは、戸田市の訪問が一生の貴重な体験となった等の感想をいただきました。



▲第27中学校にて

### 【帰国後の検証会議】

今後、戸田市のシテイセールスとして、自治体国際化協会(クレア)の活用を含め、国際化を図ったまちづくりを進めてはどうか。また、開封市が中国の経済発展重点都市であり、開封市の力を得ての経済交流、大学生、社会人の交流などレベルアップすべきだとの意見がありました。

## リバプール市 友好代表団来訪

市民生活委員会と懇談会

友好交流事業を所管する市民生活委員会では、10月4日から7日にかけて行われた海外姉妹都市オーストラリア・リバプール市友好代表団の来訪に合わせ、懇談会を開催しました。



▲友好代表団と意見交換

この懇談会には戸田市議会正副議長をはじめ、11名の議員が参加し、リバプール市長をはじめとしたリバプール市友好代表団の方々との政などについて意見交換を行い、親睦を深めました。



▶10月4日 友好代表団との記念撮影